

令和 7（2025）年度「市長への手紙」年報を作成しました

この度、令和 7（2025）年度「市長への手紙」について、年報及び概要版を作成し、川崎市ホームページに掲載いたしましたので、お知らせいたします。

「市長への手紙」制度は、市政に関する幅広い市民の声を把握し市政への反映を図ることを目的として、市民の皆様から御意見・御提案を受け付けているものです。

なお、令和 7（2025）年度に受け付けした「市長への手紙」の合計は、1, 988 通（内容別件数 3, 434 件）でした。

1 市長への手紙について

「市長への手紙」は、市民の声を的確に把握して、行政運営に役立てていくために、昭和 47（1972）年に開始した広聴制度です。

「市長への手紙」は、市民が市長に直接意見を届ける広聴制度であり、市長が一通ずつ目を通し、対応方針を示して、各局本部（室）区が対応しています。

なお、令和 7（2025）年度に受け付けした「市長への手紙」の合計は、1, 988 通（内容別件数 3, 434 件）でした。

2 ホームページの掲載箇所

川崎市ホームページ

市政情報 > 市長の部屋 > 市長への御意見・御提案 > 市長への御意見・御提案をお待ちしています

【URL】<https://www.city.kawasaki.jp/170/page/0000016761.html>



3 添付資料

別紙 1・・・令和 7（2025）年度「市長への手紙」年報（概要）

別紙 2・・・令和 7（2025）年度「市長への手紙」年報

問合せ先

川崎市総務企画局都市政策部企画調整課 原山

電話 044-200-2367（内線 22401）

令和 7（2025）年度「市長への手紙」年報（概要）

令和 7（2025）年度に受け付けた「市長への手紙」の受理・回答状況等は次のとおりです。

1 受理状況

令和 6（2024）年度と比較すると、手紙（FAX を含む。以下同）が 227 通減少、メールが 55 通増加、合計で 172 通減少しました。

	受付通数				内容別件数（※）			
	令和 7 (2025)年度	令和 6 (2024)年度	対前年度		令和 7 (2025)年度	令和 6 (2024)年度	対前年度	
			増減数	比率			増減数	比率
手紙	523	750	▲227	69.73%	989	1,442	▲453	68.59%
メール	1,465	1,410	55	103.90%	2,445	2,341	104	104.44%
合計	1,988	2,160	▲172	92.04%	3,434	3,783	▲349	90.77%

※ 内容別件数は、1 通の手紙等に複数の部署に係る内容が含まれる場合、部署ごとに 1 件として計上しているものです。

（1）局本部（室）別受理状況（内容別件数）

内容別件数 3,434 件を局本部（室）別に分類した結果、教育委員会事務局（470 件）が最も多く、次いで建設緑政局（379 件）、市民文化局（333 件）となっています。

（2）意見の種類

内容別件数 3,434 件のうち、主なものとして、要望が 70.5%（2,422 件）、苦情が 15.8%（542 件）、提案が 5.0%（170 件）となっています。

（3）テーマ分類及び主な内容（内容別件数）

内容別件数 3,434 件をテーマ別に分類した結果、「公園」が 255 件（7.4%）で最も多く、次いで「学校教育」が 245 件（7.1%）、「子育て支援」が 215 件（6.3%）となっています。

1 位	公園	255 件	等々力緑地再編整備に関する意見 公園内設備や利用者のマナーに関する要望 等
2 位	学校教育	245 件	給食の内容や無償化に関する要望 GIGA 端末に関する意見、不登校対策に関する要望 等
3 位	子育て支援	215 件	保育料の引き下げ又は無償化に関する要望 その他子育て世帯への支援充実に関する要望 等
4 位	交通安全・防犯	134 件	自転車や自動車の走行・駐車マナーに関する要望 道路混雑等に関する要望
5 位	障害福祉	116 件	障害者支援の拡充等に関する要望 障害福祉サービス等の手続きに関する意見 等

（4）性別・年代別

性別 男性：551 人、女性：629 人、不明：808 人

年代別 1 位：30 代、2 位：40 代、3 位：50 代（不明を除く。）

2 回答状況

内容別件数 3,434 件のうち、主な処理結果として、「要望等に対応した意見、施策や事業に反映した意見」が 37.7% (1,293 件)、「意見の趣旨を施策や事業の参考とした意見」が 54.2% (1,860 件)となっています。

【施策等に反映した案件や取組を進めた案件の主な事例】

① リチウムイオン電池等バッテリーの処分回収方法について

使用済みのリチウムイオン電池の回収場所が限られており、昨今の火災事故の懸念もあるため、川崎市で回収できるようにしてほしい。

対応：令和 7 年 1 月 1 から、家庭で使用したリチウムイオン電池をはじめとする充電式電池と、それらが内蔵された小型家電製品を「小物金属」で収集することにしました。

② マイナンバーカードの交付通知書について

マイナンバーカードの受け取りにあたり、交付通知書が届いたが、シールに受取方法などが書かれていましたが剥がして捨ててしまい、受取予約が必要であることが分かりませんでした。重要なことであるため、目立つ記載にしてほしい。

対応：国で作成されたマイナンバーカードとマイナンバーカード交付通知書（はがき）を川崎市で受領した後、受取方法など市独自の案内を交付通知書に追加し、申請者あてに発送しています。シールを捨ててしまっても受取には予約が必要であることがわかるよう、交付通知書に直接赤字で「要予約」等を印字するようにしました。

なお、令和 7 年 10 月 1 日からは、市内 5 か所に「マイナンバーカードセンター」を開設することに伴い、マイナンバーカード交付通知書（はがき）裏面のシールを廃止し、別途チラシを作成して封筒に同封する運用へ変更しています。

③ 土橋バス停の名称変更について

「土橋」という名の停留所が複数あり、インターネットで調べてもどちらから発車するバスなのかすぐにはわからないので、重複する停留所の名称を変更してほしい。

対応：令和 7 年 9 月に、土橋停留所の名称に副称を追加（例 土橋（尻手黒川道路）、土橋（梶ヶ谷菅生線））し、利用者にとって分かりやすい停留所名称に変更しました。

④ 職員採用試験における採用区分「学校事務」について

川崎市の職員採用試験において採用区分「学校事務」を受験する場合は、大学卒程度試験を受験するしかありませんが、年齢制限が 29 歳となっています。民間企業等経験者採用において採用区分「学校事務」を設け、30 歳代以上でも受験できるようにしてほしい。

対応：学校事務職については、これまで民間企業等職務経験者採用試験を実施していませんでしたが、令和 7 年度の秋試験から学校事務区分を追加することとしました。

⑤ 保育園の給食レシピの掲載について

市ホームページに掲載されていた保育園の給食レシピの料理を作ろうとしたところ、掲載期間が終わってしまったのか見つかりませんでした。小食の子どもが気に入ってたくさん食べてくれる料理なので、継続的にレシピを掲載してほしい。

対応：これまでは当月と翌月の献立表と、保育園で実際に提供している 1 日の食事例を紹介する形でホームページに掲載していましたが、過去 3 年分のバックナンバーを公開することにしました。また、レシピを検索しやすいよう、主食・主菜・副菜等の種類ごとに掲載するよう改善しました。

令和7（2025）年度「市長への手紙」年報

「市長への手紙」は、市民の声を的確に把握して、行政運営に役立てていくために、昭和47(1972)年に開始した広聴制度です。

「市長への手紙」は、市民が市長に直接意見を届ける広聴制度であり、市長が一通ずつ目を通し、対応方針を示して、各局本部（室）区が対応しています。

令和7（2025）年度に受け付けた「市長への手紙」の受理・回答状況等は次のとおりです。

合計1,988通（内容別件数（※）3,434件）の意見が、この制度を利用して寄せられました。

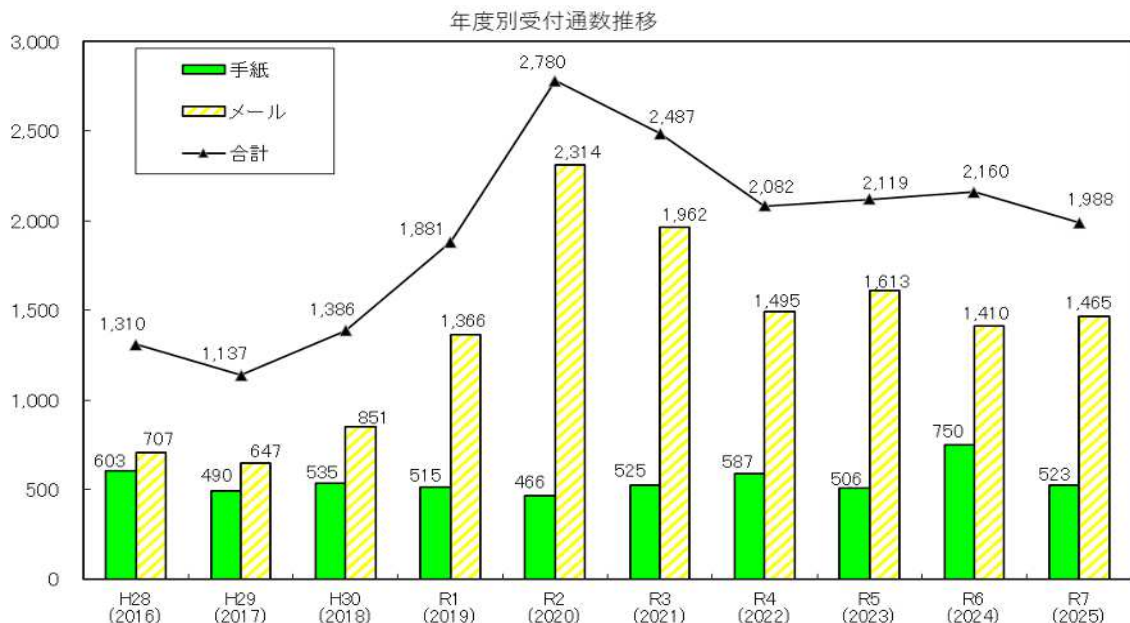
※ 内容別件数は、1通の手紙等に複数の部署に関する内容が含まれる場合、部署ごとに1件として計上しているものです。

1 受理状況

（1）年度別受理状況の推移

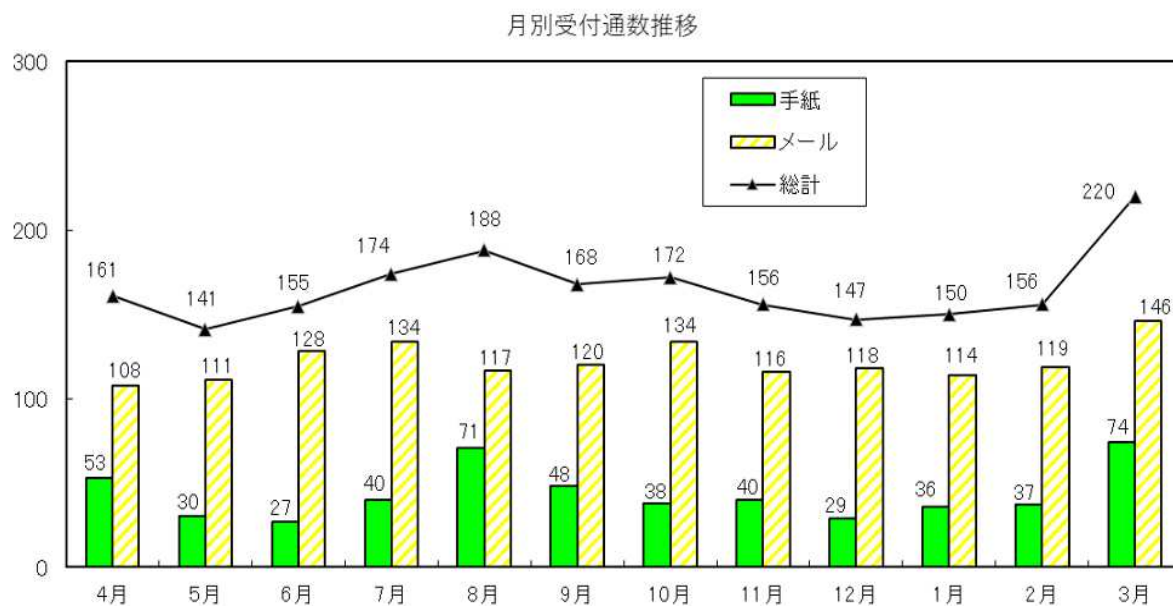
	手紙		メール		合計	
	受付通数	内容別件数	受付通数	内容別件数	受付通数	内容別件数
令和7(2025)年度	523	989	1,465	2,445	1,988	3,434
令和6(2024)年度	750	1,442	1,410	2,341	2,160	3,783
令和5(2023)年度	506	1,021	1,613	3,128	2,119	4,149
令和4(2022)年度	587	1,116	1,495	2,391	2,082	3,507
令和3(2021)年度	525	940	1,962	3,119	2,487	4,059
令和2(2020)年度	466	1,052	2,314	3,901	2,780	4,953
令和元(2019)年度	515	1,098	1,366	1,958	1,881	3,056
平成30(2018)年度	535	1,031	851	1,493	1,386	2,524
平成29(2017)年度	490	836	647	990	1,137	1,826
平成28(2016)年度	603	1,053	707	1,314	1,310	2,367

※「手紙」は郵送およびFAXによる受付件数の合計（以下同）



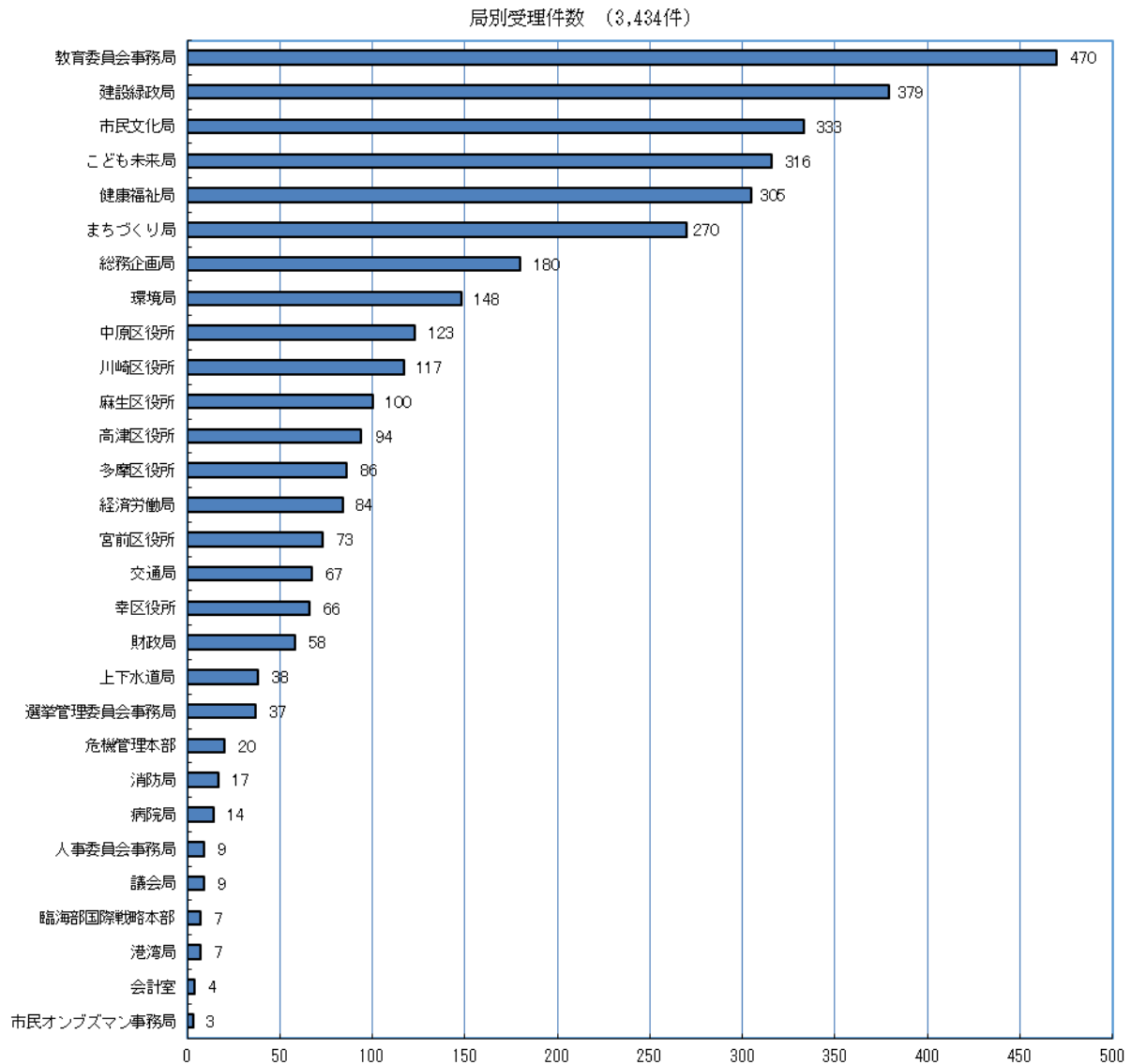
(2) 月別受理状況

	手紙		メール		合計	
	受付通数	内容別件数	受付通数	内容別件数	受付通数	内容別件数
4月	53	77	108	188	161	265
5月	30	64	111	190	141	254
6月	27	58	128	203	155	261
7月	40	89	134	233	174	322
8月	71	143	117	202	188	345
9月	48	73	120	186	168	259
10月	38	73	134	225	172	298
11月	40	87	116	179	156	266
12月	29	59	118	179	147	238
1月	36	79	114	239	150	318
2月	37	65	119	188	156	253
3月	74	122	146	233	220	355
合計	523	989	1,465	2,445	1,988	3,434



(3) 局本部（室）別受理状況（内容別件数）

内容別件数 3,434 件を局本部（室）別に分類した結果、教育委員会事務局（470 件）が最も多く、次いで建設緑政局（379 件）、市民文化局（333 件）となっています。



(4) 意見の種類

内容別件数（3,434 件）のうち、要望が 70.5%（2,422 件）、苦情が 15.8%（542 件）、提案が 5.0%（170 件）となっています。

	提案	要望	苦情	相談	照会	礼状	その他	総計
手紙	46	642	198	8	11	10	74	989
	4.7%	64.9%	20.0%	0.8%	1.1%	1.0%	7.5%	100.0%
メール	124	1,780	344	24	36	23	114	2,445
	5.1%	72.8%	14.1%	1.0%	1.5%	0.9%	4.7%	100.0%
合計	170	2,422	542	32	47	33	188	3,434
	5.0%	70.5%	15.8%	0.9%	1.4%	1.0%	5.5%	100.0%

※ 小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100%にならない場合があります（以下同）

(5) テーマ分類

内容別件数 3,434 件をテーマ別に分類した結果、「公園」が 255 件（7.4%）で最も多く、次いで「学校教育」が 245 件（7.1%）、「子育て支援」が 215 件（6.3%）となっています。

ア テーマ分類及び主な内容（内容別件数）

1 位	公園	255 件
等々力緑地再編整備に関する意見 公園内設備や利用者のマナーに関する要望 等		
2 位	学校教育	245 件
給食の内容や無償化に関する要望 GIGA 端末に関する意見、不登校対策に関する要望 等		
3 位	子育て支援	215 件
保育料の引き下げ又は無償化に関する要望 その他子育て世帯への支援充実に関する要望 等		
4 位	交通安全・防犯	134 件
自転車や自動車の走行・駐車マナーに関する要望 道路混雑等に関する要望 等		
5 位	障害福祉	116 件
障害者支援の拡充等に関する要望 障害福祉サービス等の手続きに関する意見 等		
6 位	都市計画・再開発	87 件
再開発事業や建設計画、工事等に関する苦情・要望 武蔵小杉地区の風環境に関する要望 等		
7 位	道路改良・補修	84 件
道路補修や工事に関する要望 歩道等の整備に関する要望 等		
8 位	路上喫煙	68 件
路上喫煙に対する取締り強化に関する要望 喫煙所に関する要望 等		
9 位	庁舎管理	67 件
市の施設の設備に関する意見・要望 等		
10 位	ごみ収集・処理	62 件
ポイ捨てに関する要望 ゴミ集積所に関する要望 等		
10 位	人事・労務	62 件
教職員の働き方や体制に関する要望 等		

イ テーマ分類年度別推移

	1位	2位	3位	4位	5位
令和7 (2025) 年度	公園	学校教育	子育て支援	交通安全・防犯	障害福祉
	255	245	215	134	116
	7.4%	7.1%	6.3%	3.9%	3.4%
令和6 (2024) 年度	公園	子育て支援	学校教育	障害福祉	交通安全・防犯
	333	222	150	124	118
	8.8%	5.9%	4.0%	3.3%	3.1%
令和5 (2023) 年度	その他(※)	公園	子育て支援	学校教育	障害福祉
	1,289 (731)	573	231	131	118
	31.1% (17.6%)	13.8%	5.6%	3.2%	2.8%
令和4 (2022) 年度	保育園・幼稚園	公園	小児医療	学校教育	疾病予防
	223	176	117	116	109
	6.4%	5.0%	3.3%	3.3%	3.1%
令和3 (2021) 年度	疾病予防	学校教育	保育園・幼稚園	動物愛護	子育て支援
	461	305	287	216	149
	11.4%	7.5%	7.1%	5.3%	3.7%

※ 括弧内は「その他」のうち、市立小学校での水道代賠償請求に関する内容別件数（受付通数は184通）

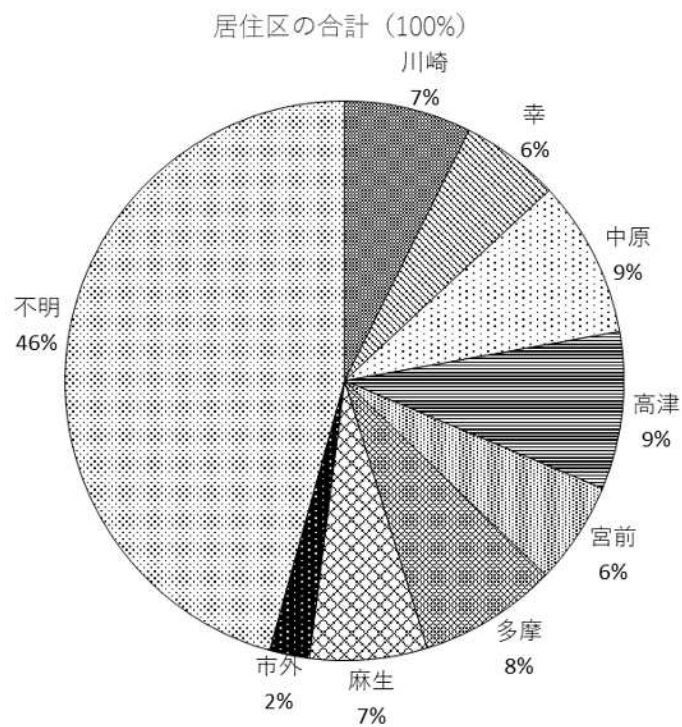
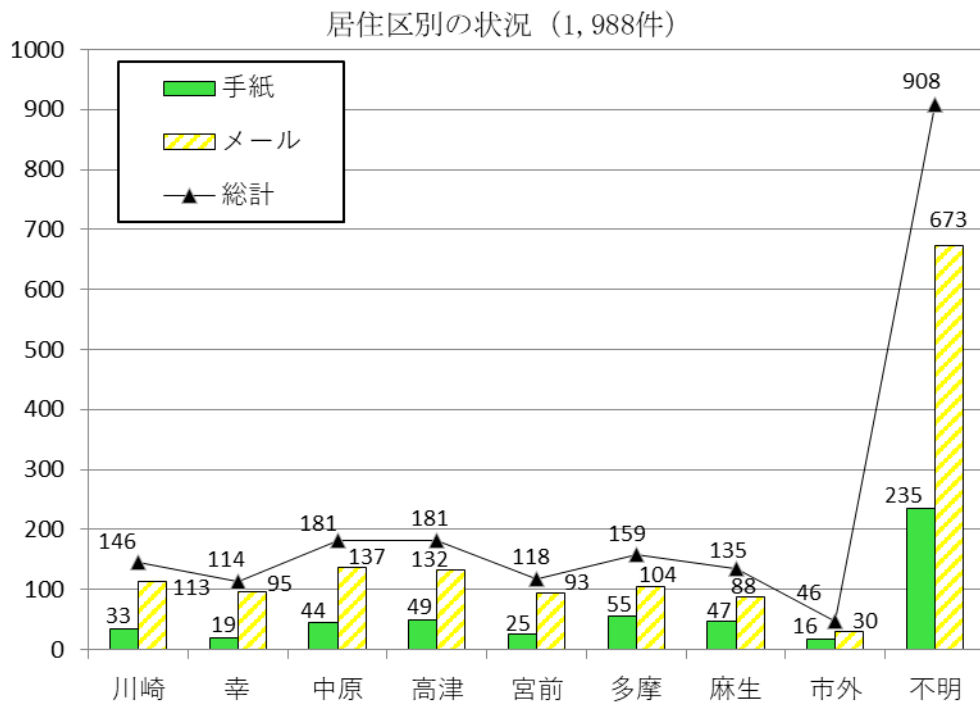
(6) 投書者の状況

ア 性別

	男性	女性	不明	合計
手紙	103	127	293	523
メール	448	502	515	1,465
合計	551	629	808	1,988

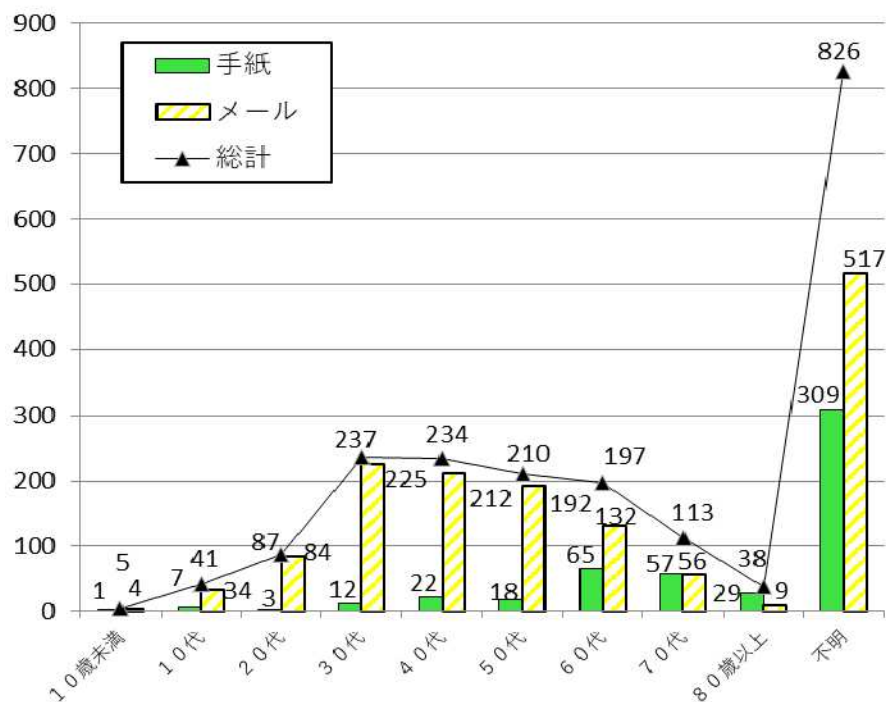


イ 居住区別



ウ 年代別

年代別の状況（1,988件）



2 回答状況

（1）処理結果

	提案	要望	苦情	相談	照会	礼状	その他	内容別件数	
要望等に対応した意見、施策や事業に反映した意見	44	937	211	20	28	10	43	1,293	37.7%
意見の趣旨を施策や事業の参考とした意見	116	1,259	300	11	16	23	135	1,860	54.2%
意見の趣旨を取り入れることが難しい意見	10	201	27	1	2	0	5	246	7.2%
市として直接関わるができない所管外の意見	0	25	4	0	1	0	5	35	1.0%
計	170	2,422	542	32	47	33	188	3,434	100.0%

(2) 施策等に反映した案件や取組を進めた案件の主な事例

① リチウムイオン電池等バッテリーの処分回収方法について

使用済みのリチウムイオン電池の回収場所が限られており、昨今の火災事故の懸念もあるため、川崎市で回収できるようにしてほしい。

対応：令和7年11月から、家庭で使用したリチウムイオン電池をはじめとする充電式電池と、それらが内蔵された小型家電製品を「小物金属」で収集することにした。

② マイナンバーカードの交付通知書について

マイナンバーカードの受け取りにあたり、交付通知書が届いたが、シールに受取方法などが書かれていましたが剥がして捨ててしまい、受取予約が必要であることが分かりませんでした。重要なことであるため、目立つ記載にしてほしい。

対応：国で作成されたマイナンバーカードとマイナンバーカード交付通知書（はがき）を川崎市で受領した後、受取方法など市独自の案内を交付通知書に追加し、申請者あてに発送しています。シールを捨ててしまっても受取には予約が必要であることがわかるよう、交付通知書に直接赤字で「要予約」等を印字するようにしました。

なお、令和7年10月1日からは、市内5か所に「マイナンバーカードセンター」を開設することに伴い、マイナンバーカード交付通知書（はがき）裏面のシールを廃止し、別途チラシを作成して封筒に同封する運用へ変更しています。

③ 土橋バス停の名称変更について

「土橋」という名の停留所が複数あり、インターネットで調べてもどちらから発車するバスなのかはすぐにはわからないので、重複する停留所の名称を変更してほしい。

対応：令和7年9月に、土橋停留所の名称に副称を追加（例 土橋（尻手黒川道路）、土橋（梶ヶ谷菅生線））し、利用者にとって分かりやすい停留所名称に変更しました。

④ 職員採用試験における採用区分「学校事務」について

川崎市の職員採用試験において採用区分「学校事務」を受験する場合は、大学卒程度試験を受験するしかありませんが、年齢制限が29歳となっています。民間企業等経験者採用において採用区分「学校事務」を設け、30歳代以上でも受験できるようにしてほしい。

対応：学校事務職については、これまで民間企業等職務経験者採用試験を実施していませんでしたが、令和7年度の秋試験から学校事務区分を追加することとしました。

⑤ 保育園の給食レシピの掲載について

市ホームページに掲載されていた保育園の給食レシピの料理を作ろうとしたところ、掲載期間が終わってしまったのか見つかりませんでした。小食の子どもが気に入ってたくさん食べてくれる料理なので、継続的にレシピを掲載してほしい。

対応：これまでは当月と翌月の献立表と、保育園で実際に提供している1日の食事例を紹介する形でホームページに掲載していましたが、過去3年分のバックナンバーを公開することにした。また、レシピを検索しやすいよう、主食・主菜・副菜等の種類ごとに掲載するよう改善しました。